

～美濃加茂市・七宗町 両議会で定住自立圏案を議決～

美濃加茂市長と七宗町長、定住自立圏形成協定書に調印

定住自立圏形成協定書調印式

平成23年3月定例議会において、定住自立圏の形成に関する議案が議決され、3月28日（月）美濃加茂市役所において調印式が行われ、富加町とともに、協定書に調印しました。

これで、坂祝町、川辺町に続き2町が協定したことにより、「定住自立圏構想」がさらに推進することになりました。



～定住自立圏の形成に関する協定書の内容～

協定の目的

この協定は、美濃加茂市と七宗町に住む人々が、より快適で幸福な暮らしの実現のために必要な都市機能及び生活機能を強化し、定住化の推進と圏域に住む一人ひとりが、住んでよかったと実現できる「自立循環型のふるさと定住自立圏」を形成することを目的としています。

基本方針

協定の目的を達成するために、協定書の中で規定されたさまざまな政策分野において美濃加茂市と七宗町が連携・役割分担を行い、それぞれの地域資源を最大限に活用するとともに、その価値を高めていくことを基本方針としていきます。

生活機能の強化に係る政策分野	結びつきやネットワークの強化に係る政策分野	圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野
【医療】 ①病診連携の強化 【福祉】 ①子育て支援サービスの強化 ②福祉サービスの向上に対する環境の整備 【教育】 ①公共施設の共同利用の推進 ②スポーツ・文化団体等の交流の促進 【産業振興】 ①農林商工連携による地域ブランドの開発 ②飛騨川流域の観光の開発 ③産業活性化のための異業種間・産学官の連携と人材育成の推進 ④農林業の振興 【環境】 ①総合的な環境・エネルギー対策の推進	【地域公共ネットワークの整備・活用】 ①地域公共交通ネットワークの推進 【情報ネットワークの整備・活用】 ①CATV、携帯通信、情報紙等を活用した情報環境整備 【道路等のインフラ整備】 ①生活幹線道路の整備 【地域住民の交流促進】 ①各種ボランティア団体等の地域コミュニティ環境の整備	【人材の育成・交流】 ①職員の合同研修及び人材交流 【外部からの行政及び民間人材の確保】 ①外部の専門的な人材の活用 【圏域行政事務の共同化】 ①行政事務の効率運用 ②定住自立圏構想推進会議に係る会議の設置